

## アフリカ連合、アフリカ議会

理事会

第三回特別会議

2003年5月21日～25日

南アフリカ、サンシティ

### アフリカ議会ダイアスポラ（民族流失）発議の進展に関する 決定について

本理事会は

1. 審議会によって提出されたアフリカ議会内設置アフリカ議会ダイアスポラ（民族流失）発議の進展に関する文書を敬意と感謝をもって扱う。
2. アフリカ議会がアフリカ系並びにアフリカ出身の人々の相互的な関係強化にあたり密接に関わる意向（意思）を改めて表明する。
3. アメリカ大陸およびヨーロッパにおけるダイアスポラ（民族流失）の代表者と積極的に関わり、湾岸に接する

国々（中東の国々）とアジア全体の同趣旨の代表者と接点を持つ機会を審議会に働きかけながら、広げていく。

4. 審議会主催の専門委員会をできるだけはやく立ち上げ、アフリカ議会とダイアスポラ（民族流失）の関係に関する諸提案・提言のもととなる趣旨書のまとめ作業の支援を、審議会の主導のもと、行っていく。同専門委員会では、次の案件について取り組むことになる。

- ダイアスポラ（民族流失）の定義
- NEPADアフリカの人々の知の流失を取り戻す点におけるダイアスポラ（民族流失）の役割
- アフリカの投資と発展を目的としたダイアスポラ（民族流失）基金の設立の検討
- ダイアスポラ（民族流失）地域からアフリカへ科学的知識を取り戻す方向性を作り出すための科学技術ネットワークの構築の検討
- アフリカ大陸のそれぞれの国々とダイアスポラ（民族流失）さまざまな地域に居住する人々とのネットワークと協力の促進を目的としたダイアスポラ（民族流失）地域

に関するデータ・資料を作成

5. 審議会が、アフリカダイアスポラからの提案等に速やかに対応し、アフリカ議会とアフリカの国々を援助し、アフリカの国々を効果的に手助けすることを目的とした本提案（ダイアスポラ（民族流失）発議）を道徳的かつ外交的にサポートする体制を提供するよう働きかける。
6. 審議会がアフリカ議会と西側のダイアスポラネットワーク（WHADN）のような現存する組織との相互的な協力体制の確立に向けて努力するよう要求する。
7. アフリカ議会がダイアスポラ地域で暮らすアフリカの人々の生活と福利厚生に影響するさまざまな問題に、政治的関心を持ち、対応する必要性を強調する。
8. ダイアスポラ発議の参加国とアフリカの閣僚がダイアスポラ地域とアフリカとの協力関係を促進するためのさまざまな取り組みに積極的に関わっていくように働きかける。
9. アフリカ以外のアフリカ外交委員会が同委員会の認め

たダイアスポラ地域の代表者と密接な関係を維持していくことを推奨する。

10. 2003年7月にマプタ開催予定の第二回通常会議にて、ハイチ独立

50周年を記念して、アフリカ議会代表者の選出が決定されることを勧告する。